

# エマコ<sup>®</sup>S63C

## EMACO<sup>®</sup>S63C

### 超微粒子高炉スラグ系 耐硫酸性断面修復材

エマコS63Cは、耐硫酸性に優れた特殊セメント系断面修復材で、高い粘着性と吹付け性能を有しており、特に下水道施設の複雑な施工箇所でも、大断面修復工事を容易に行うことができます。

エマコS63Cはプレミックスタイプの材料であり、使用時に所定量の練混ぜ水を加えて練り混ぜるだけで、品質の安定した補修モルタルが得られます。

#### 特長

1. 1回の吹付けまたはこて塗りにより、コンクリートはつり面の天井面には20mm厚、垂直面では40mm厚の施工ができます。
2. ポンプ圧送性に優れ、跳ね返り、粉塵の発生が少ない吹付け施工が行えます。
3. 汎用の補修モルタルに対し、硫酸に対する耐久性があります。
4. プレミック製品のため取り扱いが容易で、品質の安定したモルタルが得られます。

#### 用途

- 下水道処理施設の断面修復
- 硫酸が作用するコンクリート構造物の断面修復

#### 仕様

配 合		1m <sup>3</sup> 当りの標準使用量		可使時間 (20℃)
エマコS63C	使用水量	エマコS63C	単位水量	
25kg(1袋)	4.1~4.5kg	1,850kg(25×74袋)	318kg	約30分

#### 施工方法

1. 健全なコンクリート面を露出させ、粗面状態で余剰水のない湿潤面とした上で施工してください。湿潤面にできない場合は、乾燥した粗面に断面修復材用プライマー「エマコC150」を塗布した上で施工してください。
2. 鉄筋が腐食している場合は、「エマコC1000」または「エマコC2000/C2200」で適切な防錆処理を行ってください。
3. エマコS63Cは「すぐ使える」プレミック製品ですので、使用時に所定量の練混ぜ水を加えて、ミキサで均一に練り混ぜてから使用してください。
4. 使用水量は施工時の気温・施工方法により変化し、1袋当たり4.1~4.5kgの範囲で使用してください。
5. 左官工法および吹付け工法により施工し、こて仕上げを行ってください。こて仕上げの際には、必要に応じて仕上げ助剤「マスターキュアー 301」の希釈液を使用してください。
6. 施工後、養生剤「マスターキュアー 106」を塗布するか、または適切な養生を行ってください。

### 物性試験結果例

試験項目	測定値	試験方法	
施工軟度(フロー値)	178	JIS R 5201:1997「セメントの物理試験方法」 (練上り温度:21.5℃)	
圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )	材齢 3日		35.3
	材齢28日		76.7
曲げ強度 (N/mm <sup>2</sup> )	材齢28日	8.30	
長さ変化率 (%)	材齢28日	0.088	JIS A 1129-3:2001「モルタル及びコンクリートの長さ変化試験方法」
付着強度 (N/mm <sup>2</sup> )	材齢28日	2.2	建研式接着力試験器を使用 (試験体:30×30×6cmのコンクリート平板、表面目荒らし)
硫酸浸漬による中性化深さ	2.8mm (3以下) ※1	5%硫酸30日浸漬後のフェノールフタレイン非呈色深さ 試験体:φ7.5×15cm	
硫酸浸漬による質量変化率	-4.5% (-10%以内) ※2	5%硫酸30日浸漬後の質量変化率 試験体:φ7.5×15cm	

使用水量: 4.3kg/袋 (25kg)、養生: 20℃、水中養生

※1 東京都下水道局施設管理部「断面修復材の要求性能」密度特性 規格値

※2 東京都下水道局施設管理部「断面修復材の要求性能」耐硫酸性 規格値

### 施工上の注意事項

1. 本品の練混ぜには必ずミキサを用い、練混ぜ水には水道水またはこれに準ずるものを使用してください。
2. 練混ぜにアルミ製の羽根等を使用した場合、異常膨張する恐れがあるため使用しないでください。

### 取扱上の注意事項

1. 本品は吸湿性を有する粉末品ですのでセメントと同様に取り扱い、袋単位で使用し、破袋または一度開封して放置された製品は使用しないでください。
2. 本品は水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、皮膚、目、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
3. 取り扱いに当たっては、防塵マスク、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
4. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
5. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
6. 飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませ、吐かせた後、専門医の診察を受けてください。

### 包装形態

25kg 防湿袋詰

※本商品についてのお問い合わせは、最寄りの事業所および技術センターまでご連絡ください。

## BASF ポズリス株式会社

本社 〒106-6121 東京都港区六本木6丁目10番1号 (代) TEL 03-3796-9710 FAX 03-3796-9980  
六本木ヒルズ森タワー 21階

仙台支店 TEL 022-224-1631 FAX 022-224-1634 札幌営業所 TEL 0123-88-1245 FAX 0123-88-1061  
東京支店 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960 宇都宮営業所 TEL 028-621-5261 FAX 028-621-5263  
千葉営業所 TEL 043-203-1770 FAX 043-203-1772 神奈川営業所 TEL 0467-84-4166 FAX 0467-84-4299  
名古屋支店 TEL 052-220-1113 FAX 052-220-1713 上越営業所 TEL 025-524-1777 FAX 025-524-3852  
静岡営業所 TEL 054-254-2514 FAX 054-254-2515 (松本高岡事務所)  
大阪支店 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244 高松営業所 TEL 087-833-0271 FAX 087-833-0218  
福岡支店 TEL 092-481-1271 FAX 092-481-1273 広島営業所 TEL 082-543-2520 FAX 082-543-2505  
鹿児島営業所 TEL 099-263-8740 FAX 099-263-8741

技術センター 技術的なお問い合わせ 混和剤製品 TEL 0467-87-8205 建材製品 TEL 0467-87-8207

[www.pozzolith.basf.co.jp](http://www.pozzolith.basf.co.jp)

●ロゴ・マークならびに弊社の混和剤・床材・グラウト材・補修材をはじめとする各種建設材料の商品名・マークを付記したものは、BASF社の登録商標です。  
●ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。  
●万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいようお願い致します。  
●本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。  
●BASF ポズリス(株)は、生産統括部及び開発・技術センターにて、ISO9001及びISO14001を審査登録しています。

